

# 2024年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社 ツツミ 上場取引所 上場取引所 上場取引所 またり フェール・カー・ 東

コード番号 7937 URL https://www.tsutsumi.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)互 智司

問合せ先責任者(役職名)経営管理室長 (氏名)吉川 哲也 TEL 048-432-5510

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

## 1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

# (1) 経営成績

	売上社	高	営業利	J益	経常利	J益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	19,907	9.9	1,671	14.0	1,738	15.4	1,155	27.1
2023年3月期	18,119	10.0	1,465	36.8	1,507	26.5	909	33.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	73.97		1.7	2.5	8.4
2023年3月期	58.21		1.4	2.2	8.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	69,075	66,911	96.9	4,281.83
2023年3月期	68,344	66,534	97.4	4,257.65

(参考) 自己資本 2024年3月期 66,911百万円 2023年3月期 66,534百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高		
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2024年3月期	968	214	781	36,538		
2023年3月期	643	536	469	38,502		

#### 2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	即当注问	配当率
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		15.00		25.00	40.00	625	68.7	0.9
2024年3月期		25.00		35.00	60.00	937	81.1	1.4
2025年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00		128.7	

#### 3. 2025年 3月期の業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	19,900	0.0	1,390	16.8	1,450	16.6	850	26.5	54.39

#### 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数期中平均株式数

2024年3月期	15,630,000 株	2023年3月期	15,630,000 株
2024年3月期	3,074 株	2023年3月期	2,894 株
2024年3月期	15,627,049 株	2023年3月期	15,627,164 株

## 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	経営	宮成績等の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1)	当期の経営成績の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	当期の財政状態の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	当期のキャッシュ・フローの概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(4)	今後の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	会計	↑基準の選択に関する基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3.	財務		4
	(1)	貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(2)	損益計算書······	6
	(3)	株主資本等変動計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(4)	キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(5)	財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
		〈継続企業の前提に関する注記〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
		〈持分法損益等〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
		〈セグメント情報〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
		<1株当たり情報>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
		〈重要な後発事象〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

## 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴い社会経済活動の正常化が一段と進み、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、中国の景気後退懸念などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

宝飾品業界におきましても、こうした景況を反映し、企業を取り巻く環境は引き続き厳しい 状況でありました。

このような経済情勢のもと、当社は、原材料の買い付けから、製造・販売に至るすべてを一貫して行う「バーティカル インテグレーション システム」の利点を活かし、多種多様なお客様のニーズにお応えできる商品の開発を行うとともに、既存店舗の活性化策として計11店舗のリニューアルを実施するなど営業力の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は19,907百万円(前期比9.9%増)となりました。利益面につきましては、営業利益が1,671百万円(前期比14.0%増)、経常利益が1,738百万円(前期比15.4%増)、当期純利益は1,155百万円(前期比27.1%増)となりました。

主要品目の販売実績は、ネックレス・ブレスレットは9,742百万円(前期比16.4%増)、指輪は6,080百万円(前期比0.3%増)、小物は4,221百万円(前期比9.5%増)であります。

#### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、69,075百万円となり、前事業年度末と比較して731百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が1,964百万円減少したものの、商品及び製品が1,379百万円、原材料及び貯蔵品が518百万円、売掛金が421百万円、仕掛品が208百万円増加したことによるものです。

負債の部は、2,163百万円となり、前事業年度末と比較して354百万円増加しております。これは主に、未払金が209百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、66,911百万円となり、前事業年度末と比較して377百万円増加しております。 これは主に、利益剰余金が374百万円増加したことによるものです。利益剰余金の増加は、配当 金の支払に伴い減少したものの、当期純利益の計上に伴い増加したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動及び投資活動並びに財務活動によりそれぞれ968百万円、214百万円、781百万円の資金を使用したことにより、前事業年度末に比べ1,964百万円減少し、36,538百万円となりました。

また、当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動により使用した資金は968百万円(前年同期は643百万円の資金の獲得)となりました。

これは主に、前年同期において、税引前当期純利益を1,444百万円計上し、売上債権の増加85百万円、棚卸資産の増加361百万円があったことに対し、当事業年度において、税引前当期純利益を1,716百万円計上し、売上債権の増加427百万円、棚卸資産の増加2,106百万円があったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動により使用した資金は214百万円となり、前年同期と比べ322百万円の減少となりました。

これは主に、前年同期と比べ有形固定資産の取得による支出が348百万円減少し、有 形固定資産の売却による収入が97百万円、無形固定資産の取得による支出が78百万円そ れぞれ増加したことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動により使用した資金は781百万円となり、前年同期と比べ312百万円の増加となりました。

これは主に、前年同期と比べ配当金の支払額が312百万円増加したことによるものです。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	97. 3	97. 4	96. 9
時価ベースの自己資本比率(%)	43.3	53.0	47. 4

#### (注) 自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、 緩やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、世界的な金融引締めに伴う影響や中国 経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、物 価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

宝飾品業界におきましても、お客様による多様な選別化が進み、企業間の競争は更に激化する ことが予想されます。

このような経済情勢のもと、当社は、品質、デザイン及びコンセプトにこだわった新商品を企画・開発し品揃えを一層充実させるとともに、ホスピタリティ溢れる店舗運営の実践に取り組み、お客様に喜んでいただける店舗づくりに努めてまいる所存であります。

以上により、業績の見通しにつきましては、売上高19,900百万円(前期比0.0%減)、営業利益1,390百万円(前期比16.8%減)、経常利益1,450百万円(前期比16.6%減)当期純利益850百万円(前期比26.5%減)を見込んでおります。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で 財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS (国際財務報告基準)の適用につきまし ては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

# 3. 財務諸表及び主な注記

# (1) 貸借対照表

(単位	百万円)	

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38, 502	36, 538
受取手形	18	25
売掛金	1, 174	1, 596
商品及び製品	11, 889	13, 268
仕掛品	708	917
原材料及び貯蔵品	2, 804	3, 323
前渡金	52	21
前払費用	38	38
その他	62	88
貸倒引当金	$\triangle 6$	∆6
流動資産合計		
	55, 245	55, 811
固定資産		
有形固定資産		2.005
建物	4, 075	3, 997
減価償却累計額	△3, 293	△3, 176
建物(純額)	781	820
構築物	72	72
減価償却累計額	$\triangle 62$	$\triangle 63$
構築物(純額)	9	9
機械及び装置	178	185
減価償却累計額	△148	△156
機械及び装置(純額)	29	28
車両運搬具	11	11
減価償却累計額		∆8
車両運搬具(純額)	2	2
工具、器具及び備品	1, 116	1, 137
減価償却累計額	△924	△913
工具、器具及び備品(純額)	191	224
土地	5, 157	5, 083
建設仮勘定	100	124
有形固定資産合計	6, 272	6, 293
無形固定資産		
借地権	152	152
ソフトウエア	82	66
その他	0	144
無形固定資産合計	235	363
投資その他の資産		
投資有価証券	58	63
関係会社株式	58	58
出資金	1	
長期前払費用	11	1 9
前払年金費用	178	178
繰延税金資産	170	159
差入保証金	3, 234	3, 188
投資不動産	3, 415	3, 506
減価償却累計額		△558
投資不動産(純額)	2, 877	2, 947
その他	0	0
貸倒引当金	$\triangle 0$	$\triangle 0$
投資その他の資産合計	6, 590	6,607
固定資産合計	13, 098	13, 264
資産合計	68, 344	69, 075
<b>兵/</b> 上口印	00, 344	09,075

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	281	293
未払金	78	287
未払費用	518	588
未払法人税等	434	393
前受金	64	66
預り金	16	54
賞与引当金	220	233
資産除去債務	3	12
その他	106	134
流動負債合計	1,722	2, 064
固定負債		
長期未払金	35	35
その他	50	63
固定負債合計	86	99
負債合計	1,809	2, 163
純資産の部		
株主資本		
資本金	13, 098	13, 098
資本剰余金		
資本準備金	15, 707	15, 707
資本剰余金合計	15, 707	15, 707
利益剰余金		
利益準備金	600	600
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	37, 124	37, 498
利益剰余金合計	37, 724	38, 098
自己株式	△7	△8
株主資本合計	66, 522	66, 896
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12	15
評価・換算差額等合計	12	15
純資産合計	66, 534	66, 911
負債純資産合計	68, 344	69, 075
	,	,

# (2) 損益計算書

		(単位:白万円)
	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	18, 119	19, 907
売上原価		
製品期首棚卸高	12, 278	11,889
当期製品製造原価	8, 349	11, 345
合計	20, 627	23, 234
他勘定振替高	176	32
製品期末棚卸高	11, 889	13, 268
原材料評価損	3	_
製品売上原価	8, 565	9, 933
売上総利益	9, 554	9, 974
販売費及び一般管理費	8,088	8, 302
営業利益	1, 465	1,671
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	18	18
為替差益	7	_
受取家賃	46	79
その他	9	12
営業外収益合計	82	111
営業外費用		
不動産賃貸費用	36	43
その他	3	0
営業外費用合計	40	43
経常利益	1,507	1, 738
特別利益		
固定資産売却益	0	23
特別利益合計	0	23
特別損失		
固定資産除却損	2	8
減損損失	60	38
特別損失合計	63	46
税引前当期純利益	1, 444	1,716
法人税、住民税及び事業税	541	549
法人税等調整額	$\triangle 6$	10
法人税等合計	534	560
当期純利益	909	1, 155
		, = = =

# (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

						(平匹・日刀口)	
	株主資本			評価・換算差 額等			
		資本剰余金	利益剰	削余金			
	資本金			その他利益剰 余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金
		資本準備金	利益準備金	繰越利益剰余 金			牙計   左領金
当期首残高	13, 098	15, 707	600	46, 736	△10,060	66, 081	9
当期変動額							
剰余金の配当				△468		△468	
当期純利益				909		909	
自己株式の取得					△0	△0	
自己株式の消却				△10, 052	10, 052	-	
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)							3
当期変動額合計	-	1	1	△9, 612	10,052	440	3
当期末残高	13, 098	15, 707	600	37, 124	△7	66, 522	12

	純資産合計
当期首残高	66, 090
当期変動額	
剰余金の配当	△468
当期純利益	909
自己株式の取得	△0
自己株式の消却	_
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	3
当期変動額合計	443
当期末残高	66, 534

# 当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 日ガロ)							
	株主資本				評価・換算差 額等		
		資本剰余金	利益剰	則余金			
	資本金	金 資本準備金	利益準備金	その他利益剰 余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金
				繰越利益剰余 金			
当期首残高	13, 098	15, 707	600	37, 124	△7	66, 522	12
当期変動額							
剰余金の配当				△781		△781	
当期純利益				1, 155		1, 155	
自己株式の取得					△0	△0	
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)							2
当期変動額合計	_	I	ı	374	△0	374	2
当期末残高	13, 098	15, 707	600	37, 498	△8	66, 896	15

	純資産合計
当期首残高	66, 534
当期変動額	
剰余金の配当	△781
当期純利益	1, 155
自己株式の取得	△0
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	2
当期変動額合計	377
当期末残高	66, 911

# (4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度	当事業年度
	(自 2022年4月1日	(自 2023年4月1日
	至 2023年3月31日)	至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1, 444	1,716
減価償却費	195	199
減損損失	60	38
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	12
受取利息及び受取配当金	△19	△19
為替差損益(△は益)	△7	_
固定資産除却損	2	8
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 0$	$\triangle 23$
売上債権の増減額(△は増加)	△85	$\triangle 427$
棚卸資産の増減額(△は増加)	△361	$\triangle 2, 106$
仕入債務の増減額(△は減少)	24	12
未払費用の増減額(△は減少)	11	70
預り金の増減額 (△は減少)	0	38
未払消費税等の増減額(△は減少)	△114	30
その他	△15	52
小計	1, 138	△399
利息及び配当金の受取額	19	19
法人税等の支払額	△514	△589
営業活動によるキャッシュ・フロー	643	△968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
有形固定資産の取得による支出	△537	△189
有形固定資産の売却による収入	0	97
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 35$	△114
差入保証金の差入による支出	-	△12
差入保証金の回収による収入	49	27
その他	△10	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△536	△214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
配当金の支払額	△468	△781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△469	△781
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	<u> </u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△354	△1,964
現金及び現金同等物の期首残高	38, 857	38, 502
現金及び現金同等物の期末残高	38, 502	36, 538

# (5) 財務諸表に関する注記事項

〈継続企業の前提に関する注記〉 該当事項はありません。

## 〈持分法損益等〉

前事業年度、当事業年度のいずれにおいても、該当事項はありません。

# 〈セグメント情報〉

当社の事業内容は、指輪、ネックレス・ブレスレット、小物等の宝飾品の製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、前事業年度、当事業年度のいずれにおいても記載を省略しております。

# 〈1株当たり情報〉

	前事業年度 (自 2022年4月 1日 (至 2023年3月31日 )	当事業年度 (自 2023年4月 1日 (至 2024年3月31日 )
1株当たり純資産額	4, 257円65銭	4,281円83銭
1株当たり当期純利益金額	58円21銭	73円97銭

(注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月 1日 ) 至 2023年3月31日 )	当事業年度 (自 2023年4月 1日 ) 至 2024年3月31日 )
当期純利益金額 (百万円)	909	1, 155
普通株主に帰属しない金額(百万円)		_
普通株式に係る当期純利益金額(百万円)	909	1, 155
期中平均株式数(千株)	15, 627	15, 627

# 〈重要な後発事象〉

該当事項はありません。